

関東地域の火山由来地盤の災害事例研究と地域特性に関する研究委員会（第2回）

議 事 録 (案)

日 時 平成 21 年 10 月 06 日（月） 15 時 00 分～17 時 30 分

場 所 社団法人地盤工学会（東京都文京区千石 4-38-2） 地階 A 会議室

出席者（敬称略） 若井，井上，宇高，大里，喜内，酒井，高橋，山田，村上

欠席者（敬称略） 井口，後藤，坂尾，田中，中澤，西村，樋口

議事録者 村上

- 資料
1. 前回議事録
 2. DS 原稿
 3. 委員会の進め方、DS の運営
 4. 委員名簿

議 事

1. 委員長挨拶
2. 新委員の紹介
3. 話題提供
 - (1) 若井委員長 「地震時の大規模地すべりと数値解析（仮題）」
4. 委員会の進め方・最終成果（自由討論）
5. Geo-Kanto2009 での Discussion Session の運営について
6. その他
7. 次回の予定

【委員会の進め方・最終成果】

幹事より、アンケート結果のまとめについて説明

- ・ アンケート結果をまとめると、2つのグループ（地盤特性・災害特性）に分けて研究を進めた方が良いという意見がある。
 - その方向で良いのでは。
 - 出席者の中で希望を聞き、グループ分けを実施。暫定的に主査を選任する。
 - 本日出席されなかった方からもご自身の参加したいグループをお聞きする。
(2グループ参加も可、主査立候補も大歓迎)

表-1 グループ分け

地盤特性グループ	災害特性グループ
宇高（主査）	井上（主査）
若井	若井
村上	村上
大里	大里
酒井	喜内
高橋	
山田	

- ・ 作業を進めるにあたり、関東地方の火山由来地盤マップがあった方が良い。
 - アジア航測株式会社の千葉達郎氏が火山について造詣が深い。火山由来地盤マップ作成協力にも期待出来るので、委員として勧誘したい。
 - 大里委員を通じて勧誘してみる。
- ・ 最終成果案について、が「実務者のための火山灰土、北海道支部研究委員会」が参考になるのでは
 - WEBで調べたところ、「発刊後450部がすぐに完売し、在庫はない。その後も購入の問い合わせが支部に来ている」とある。大いに参考にすべき。
 - 報告書というより、書籍にした方が広く一般に還元出来るのと考えられるので、その方向で進めたい。

【Discussion Session の運営について】

幹事よりアンケート結果の説明

- ・ アンケート結果をまとめると、概ね配布資料にあるように、数名による講演と委員会に期待することを会場から意見を伺うに集約されそうである。講演は日光砂防の田中所長と利根川水系砂防の後藤所長から内諾を得ている。
 - その方向で良い。

【次回開催日時】

12月上旬か1月上旬を目処に第三回委員会を開催したい。追って日程を調整する。

以上